

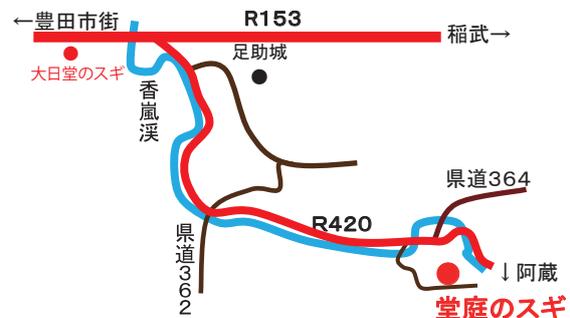


### 森の神様に会いに行こう

森には神様がいらっしゃいます。  
 数百年、時には千年以上もの  
 長き時間を、ただじっとそこにいて、  
 森を、いのちを、守りつづけてこられました。  
 さあ、みなさん森の神様に  
 会いに行きましょう。



今回の紹介は、豊田市葛沢の『堂庭(どうにわ)のスギ』です。樹齢は不明なのですが、目通り約8.6m、樹高38mです。天然記念物には指定されておりませんが、異様な姿は、ダイナミックで、たくましさを感じさせます。幹のうねりはまるで両足を踏ん張り、荒々しく立ち尽くす人間の姿のように見えます。でも急な石段を登って背後から見るとガラッと姿が変わります。見応えがある樹なのに、天然記念物指定されていないのが不思議なくらいです。堂庭と名付けられたのは、樹の下にある薬師堂の庭にあるからと言われているようです。石段の上をあがると、鳥居はありませんが、失物が見つかるという稲荷神社です。9月号で紹介した大日堂のスギから、もう少し足を延ばしていただければ、是非、その力強い姿を見に行ってください。(すぎうら)



#### 【道案内】

豊田市街(名古屋)方面から国道153号(飯田街道)を香嵐溪方面に進み香嵐溪の信号を過ぎて国道420号へと右折します。しばらく川並に進み、賀茂水力発電所を通過し、大手橋の手前をUターン気味に山道へ入ります。しばらくすると葛沢(つづらさわ)の集落です。集落入口の左手に、この大きな杉の樹があります。

[ 豊田市葛沢町 薬師堂 ]

